

Tsukuba

学び、

つながり、

深め合う

Counseling course

Career

Project

Tsukuba Counseling course Career Project (TCCP) は、“働く個人ならびに企業や地域社会を対象とした社会への貢献”を活動目標におき、筑波大学大学院カウンセリングコース※の修了生と教員により発足した社会貢献プロジェクトです。

「キャリア支援」

「キャリア・プロフェッショナル人材の育成」

「キャリア研究」の3つを主軸に、

人的資源の結集・社会的資源の有機的連携を図ります。

※筑波大学大学院カウンセリングコースは、働きながら学ぶ社会人のための夜間大学院です。現在の正式名称は、筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 カウンセリング学位プログラム (博士課程前期)です。

キャリア研究グループ

キャリアに関する研究の実施またはTCCPや学会活動を通じて、研究の知見を広く社会に還元

- ・キャリア関連研究の推進、分析
- ・研究成果を一般社会に向けて発信

研究と実践をつなぐ場として「気づく・身につく・結びつく(つく・つく・つく)場」をコンセプトに、TCCPの3本柱(「支援」「人材の育成」「研究」)をつなぐ場、参加する人々が作りあげる場を提供するものとして命名。「Tsuku-場 フォーラム」「イブニングレクチャー」など、その時々に関心と呼ぶテーマについて、研究・実践者を招いてのセミナーを開催しています。

「Tsuku-場」

キャリア・プロフェッショナル人材の育成グループ

実践者を応援、育成する仕組みの構築

- ・「キャリア支援者のためのワークショップ」開催

キャリア支援グループ

働く社会人へのキャリア支援サービスの提供

- ・「これからの『働く』を考えるワークショップ」開催 (年3回程度)
- ・働く人へのキャリア相談(2020年3月終了*)

* 2020年4月、筑波大学働く人への心理支援開発研究センター「ライフキャリア相談室」がオープンしました。

活動状況は、以下のホームページ、Facebookにて、随時公開しております。
<http://www.human.tsukuba.ac.jp/counseling/>
<https://www.facebook.com/tccp.tokyo/>

■T suku-場 フォーラム実績 / その時々注目すべきテーマに関して講師をお招きし実施しています。

実施日	テーマ	講師
オーニズイベント 2011年10月10日(祝)	場から広がる学びとキャリア	※肩書・所属名はすべて、講演時のものです。 渡辺三枝子氏(立教大学大学院教授、筑波大学特命教授)他
第1回 2012年10月8日(祝)	組織の中で自分らしくあるために	金井篤子氏(名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授)
第2回 2013年10月14日(祝)	はたらく大人のアイデンティティとキャリア発達	岡本祐子氏(広島大学大学院教育学研究科心理学講座教授 教育学博士)
第3回 2014年10月12日(日)	個人と組織の成長を生む働き方 —関わり合う職場のマネジメント—	鈴木竜太氏(神戸大学大学院経営学研究科教授 経営学博士)
第4回 2015年11月23日(祝)	キャリアカウンセリングの統合的視点 —21世紀に生きる人を支えるカウンセリング—	平木典子氏(統合的心理療法研究所(IP1)所長)
第5回 2016年11月6日(日)	希望を与えるキャリア支援をめざして	相川 充氏(筑波大学人間学群心理学類・筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻教授 心理学博士)
第6回 2017年10月14日(土)	人生をもの語る —負の体験の語り直しとキャリア発達—	やまだようこ氏(京都大学名誉教授・立命館大学特別招聘教授 教育学博士)
第7回 2018年11月4日(日)	キャリアカウンセリングに活かす動機づけ面接法	沢宮容子氏(筑波大学人間学群心理学類・筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻教授 心理学博士)
第8回 2019年10月26日(土)	働く人のためのポジティブメンタルヘルス —ワーク・エンゲイジメントに注目して—	加藤正人氏(新中川病院内科/神経科、昭和大学横浜・浜北市北部病院兼任講師、医師) 島津明人氏(慶應義塾大学総合政策学部教授 文学博士)

■T suku-場 イベントレクチャー実績 / 講師は主に筑波大学大学院カウンセリング学部の教員や修了生が務めます。

日時	テーマ	講師
第1回 2012年1月30日(月)	ポジティブ心理学とキャリア開発	小玉正博氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科教授)
第2回 2012年3月12日(月)		
第3回 2012年6月11日(月)	働く人の心理学 —働くこと、キャリアを発達させること、生涯発達すること—	岡田昌毅氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科教授)
第4回 2012年12月11日(火)	被災した従業員のケア —BCPの視点から—	松井 豊氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授)
第5回 2013年5月14日(火)	人と組織のつながりを見直す —黄さん・ハズちゃん・右京さんの生き方から—	石隈利紀氏(筑波大学副学長・附属学校教育局教育長)
第6回 2013年12月16日(月)	団塊の世代が創るこれからの高齢化社会 —未来予想図—	大川一 郎氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授)
第7回 2014年5月26日(月)	働く人は、なぜ学ぼうとするのか —わが国初の働く人のための夜間大学院で、ともに学んだこと—	木村 周氏(日本産業カウンセリング学会特別顧問)
第8回 2015年3月5日(火)	働くことの意味づけとキャリア自律	正木澄江氏(立教大学キャリアセンター キーリア支援コーディネーター)
第9回 2015年6月24日(月)	若年就業者のキャリア発達課題とその支援	堀内泰利氏(慶応義塾大学総合政策学部講師・SFC 研究所 上席所員)
第10回 2016年6月23日(木)	ゆるいつながりで、ゆたかなキャリアを —無駄な冗談の意義と弱い紐帯の強さ—	道谷里英氏(順天堂大学国際教養学部准教授)
第11回 2017年3月10日(金)	メンタルヘルスとキャリアの危機を支援する	尾野裕美氏(横浜商科大学商学部専任講師)
第12回 2017年7月11日(火)	アタッチメントからカウンセリングを考える—ネガティブ感情へのアプローチ—	藤 桂氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻准教授)
第13回 2018年3月9日(金)	クレンジングに切り込むカウンセリングヘルプとレジスキリングを考える	大塚泰正氏(筑波大学大学院人間総合科学研究科 准教授)
第14回 2019年3月1日(金)	働く上での気持ちよさの向き合い方 —感情労働とモチベーション—	安藤智子氏(筑波大学人間系教授 臨床心理士) 藤生英行氏(筑波大学人間系教授)

■その他、各種ワークショップ (これまでのテーマ例)

【キャリア支援者向け】支援者のためのタイポグラフィ/読書カフェ/キャリア支援者のための他理解ワークショップ/キャリアプログラムワークショップ/語る会/支援者のためのキャリア・デザイン・ワークショップ
【一般の方向け】これからの「働く」を考えるワークショップ(20～30代、40代、50代、定年前、女性向けなど)